令和3年11月草津市議会定例会 「議案質疑および一般質問」項目一覧表

	' 时交	条負短よ	J & U.	炒人 貝 [11]		一見衣
日程	発言 順位	議席 番号	İ	議員氏々	名	ページ
	1	20番	中嶋	昭雄	議員	1
	2	21番	西田	剛	議員	1
	3	3番	井上	薫	議員	1
第1日目 12月7日(火曜日)	4	24番	奥村	恭弘	議員	2
	5	1番	田中	香治	議員	2
	6	12番	永井	信雄	議員	3
	7	10番	横江	政則	議員	3
	8	13番	土肥	浩資	議員	4
	9	23番	西村	隆行	議員	4
第2日目 12月8日(水曜日)	1 0	15番	藤井	三恵子	議員	4
MZDD IZAOD (ANED)	1 1	6番	八木	良人	議員	5
	1 2	2番	服部	利比則	3議員	5
	1 3	7番	川瀬	善行	議員	5
	1 4	19番	瀬川	裕海	議員	6
	1 5	4番	粟津	由紀夫	議員	6
第3日目 12月9日(木曜日)	1 6	17番	小野	元嗣	議員	6
NO H H I Z/J J H (/N/EH)	1 7	5番	石本	恵津子	議員	7
	1 8	22番	西垣	和美	議員	7
	1 9	16番	西川	仁	議員	7

令和3年11月定例会 質疑・一般質問 【質問者および質問項目】

質問日 令和3年12月7日(火) 質問者7名 本会議は午前10時から開会です。 各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。 質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

質問		<u>方式(一問一:</u>	答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。
発言單位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
1	中嶋 昭雄 (25分) (一問一答)	草政会	○次期都市計画マスタープランの取り組みについて ・都市形成フレームを維持するためにどのような土地利用等を計画的に進めるのか ・土地利用の推進についてどのように取り組んでいくのか ・今後、耕作放棄地等の土地利用をどのように考えているのか ・北部中心核についてどのような都市機能を誘導して行こうと考えているのか ・南部中心核についてどのような都市機能を誘導して行こうと考えているのか ・複合連携核について、産学官金の連携、新産業の創出など、どのように取り組んでいくのか ・草津パーキングエリアと連携したびわこ文化公園都市周辺の活性化に向け、どのように取り組んでいくのか ・交流創出核の観光施設の誘致見通しをどのように考えているのか・リノベーション構想でいつ頃を目度に実現させるのか。又、民間活力を入れることも重要ではないか ・各学区における地域再生核の形成にどのように取り組んでいるのか・どのように持続可能な生活拠点を形成し続けていこうと考えているのか・必要な道路整備をどのように考えているのか。又、滋賀県道路マスタープランの見直しと本市の計画とどのような形で整合が図れるのか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2	西田 剛 (25分) (一問一答)	草政会	〇第2次草津市水道ビジョン経営計画(経営戦略)について 1第2次水道ビジョンの策定について ・策定の目的について ・水道ビジョンの成果と課題について 2投資・財政計画について ・水道料金10%還元について ・水道料金10%還元について ・経営計画のバランス・考え方について ・将来の人口減少社会への対応について ・羽道供給のリスクマネジメントについて ・現在の供給体制の評価と課題について ・災害時の水供給方法について ・テロ対策への取り組みについて
3	#上 薫 (25分) (一問一答)	草政会	〇防犯について 1. 草津市の犯罪率低下に向けた取組について ・令和元年から令和3年の犯罪認知件数の状況やその傾向について ・発生件数を減少させるため、どのような取組をしていただいているのかについて ・現状をどのように捉え、今後どのように取り組まれていこうと考えられているのかについて ・自転車盗の件数を減少させるため、これまでどのような工夫をしていただいてきたのかについて ・防犯の啓発が、防災の啓発と比べて少ないと感じることについて 2. 警察官の増員要望について ・現状や見通しについて 3. 防犯灯の設置について ・町内会の設置要望に十分応えていただいているのかについて ・設置にかかる補助率を上げることについて

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
4	奥村 恭弘 (25分) (一問一答)	市民派クラブ	○草津市の防災について ・草津市にて災害が発生した時に私たち市民が、まず自身で対応することは何なのか伺う ・自身で解決できない場合は近隣の人たちの応援を頂いて対応することは何なのか伺う ・自身の対応ができた場合は、できる限り近隣の人たちへ支援できること
			は何なのか伺う ・近隣の人たちと力を合わせてもどうすることもできない課題や問題が発生した時には、草津市、滋賀県、日本国が公権力をもって対応頂けることは何なのか伺う ・個人、公共施設、町内会・地域まちづくり協議会での備えについて伺う・市内町内会の一斉備品点検を行い、行政が手だてを講ずる時期にきているのではないか思われるが所見を伺う ・防災訓練・避難訓練の必要性と日頃の心がけについて伺う・市民・住民へ避難場所への周知徹底について伺う・草津市の受援計画について伺う・地域を巻き込んだ協働による防災体制について伺う
5	田中 香治 (25分) (一問一答)	草政会	○地域学校協働活動の推進に関する社会教育法の改正について ・地域学校協働活動の先駆けである草津市の地域協働合校に込められた意味について ・20年間事業継続する地域協働合校の成果と時代の移り変わりに伴う現在の課題について ・教育委員会が委嘱している者、または教育委員会から委嘱をされていないが、地域学校協働活動推進員と同等の役割を果たす者どちらか・地域コーディネーターを配置することで円滑化したことと課題について ・選定基準と求められている役割についてそして19名の経歴構成について ・違津市の草津市地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)の設置にかかってくる財政面での(謝金)支援への考えについて。また、一人につき(謝金)はいくらまでの国庫補助があるのか・地域協働合校の推進に満足している市民の割合が21.5%とあるが評価が低く感じる草津市の考えについて ・満足度が21.5%でなぜ評価が達成率100%となるのか・地域協働合校の推進に対する市民意識調査の評価の具体的な内訳数について ・地域協働合校の推進に対する市民意識調査の評価の具体的な内訳数について ・地域協働合校の推進に対する市民意識調査の評価の具体的な内訳数について ・地域学校協働活動推進員がコーディネイトしている活動内容に魅力が足りないのかまたは教育委員会の保護者以外に対する地域住民の参画への啓発が足りないのかについて ・地域学校協働合校運営の目的になっていないか。子供に対する機会の与え方に対して定期的なアンケート調査等でニーズの把握と分析はしないのか・機会を与えることが協働合校運営の目的になっていないか。子供に対する機会の与え方に対しての工夫や改善等のアンケート調査と分析はできないのか・協働合校を推進する地域住民等(ボランティア団体含む)と学校との連携協力体制の整備、運営体制の展望について ・住民が次世代に想いを届けたいというニーズ(供給)と学校教育現場が求めるニーズ(需要)を円滑に調整するために教育委員会ができることについて ・地域社会と学校が協働できる、より専門性のある今後の教育や執行体

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
6	永井 信雄 (25分) (分割質問)	草政会	○高齢者の移動の円滑化の促進等について ・個別施策の具体的な取り組み内容とその実績。各取り組みに対する評価と今後どのように発展させていくか ・運転免許証を自主返納しやすい環境づくり ・高齢者が身体機能や判断力の低下に気づく機会の創設 ・電動車いす利用者のための認知度や社会受容性の向上 ・重点整備地区における移動等の円滑化実績と評価 ・草津駅裏線のバリアフリー基本構想に基づく整備の推進と長期的目標 ○学校の働き方改革と部活動改革について ・部活動の意義についてどのように認識されておられるか ・国の部活動改革の考え方についてどのように考えておられるか ・本市における地域部活動の運営主体となりうる団体等はどれほどあるのか、また、現状の課題、今後の受け皿の育成にかかる考え方について ・部活動改革に対する取り組みの進捗について
7	横江 政則 (25分) (一問一答)	草政会	○人事管理全般について ・スペシャリストの職種について ・スペシャリストの育成と成果について ・スペシャリストの育成時間について ・技術系再任用職員の在籍人数について ・技術系再任用職員の所属長への採用の考え方について ・技術系職員の採用のタイミングについて ・技術系職員の異動のタイミングについて ・技術系職員の異動のタイミングについて ・技術系職員の人材育成について ・技術系職員の人材育成の取り組みについて ・技術所修施設の設置について ・大道技術管理者に関することについて ○技術部門における外部委託について ・メリット、デメリットについて ・メリット、デメリットについて ・長期契約における技術力の低下について ○技術部門における職員の採用について ・技術者の長期採用計画について

質問日 令和3年12月8日(水) 質問者6名 本会議は午前10時から開会です。 各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。 質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

<u> 見叩/</u>	リムは、 円 音/	<u> 7 天(同 </u>	合)と分割貨間分割各开方式(分割貨間)からの選択制です。
発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
8	土肥 浩資 (25分) (一問一答)	市民派クラブ	○災害時要援護者登録制度について・制度運用に対する評価について・今後の課題について○一般質問等について・答弁について
9	西村 隆行 (25分) (一問一答)	公明党	○道路側溝清掃 ・側溝の管理状況の把握状況 ・全市的な側溝管理は ・草津市第二学校給食センターの側溝清掃 ・一斉側溝清掃での市民の方の苦労は ・これからの一斉側溝清掃への市の見解 ・深い側溝の安全性の担保は ○地域包括センターとまちづくりセンターとの合体 ・草津市の地域包括支援センターは現状の場所でいいのか ・地域包括支援センターとまちづくりセンターを建替時に複合施設にできないか
10	藤井 三恵子 (25分) (一問一答)	日本共産党 草津市会議員団	○新型コロナ感染対策について ・新たな感染株の発生も受け、「第6波の感染」対策としての市の計画の 具体化は、所見を伺う ○介護保険制度について ・要支援サービスの実態について ・特別養護老人ホームの入所について ・利用料の負担について ・「自立」支援事業について ・介護職員の報酬改定について ・介護保険料について ・変介護4・5の支援について ・要介護4・5の支援について ・国の改正による市の条例改正の趣旨について ・内容についての協議はどのように進めているのか ・新たな枠組みへの支援は考えがないのか ・住宅リフォーム補助制度の拡充について

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
11	八木 良人 (25分) (一問一答)	チャレンジ くさつ	○マンション管理組合と地域防災 ・町内自治会等の地域コミュニティが防災において果たす役割について ・自主防災組織の有効性と必要性について ・マンション管理組合が自主防災組織をつくる場合に認められるのか ・マンション管理組合を町内自治会と同様の組織と位置づけることについて
			○新型コロナウィルス感染症における住民支援について ・昨年の応援チケット発行による具体的効果について ・応援チケット発行対象事業者についての市の認識 ・コロナ禍で収入減少した市民に対しての支援策について ・コロナ禍の影響を受けている学生支援策について ・草津市に暮らす外国籍の方への支援策について ○アーバンスポーツ振興について ・アーバンスポーツ支援について草津市の所見
12	服部 利比郎 (25分) (一問一答)	草政会	○草津市における高齢者デジタルデバイド対策について ・デジタルデバイド対策の目的について ・草津市におけるデジタルデバイド解消の取り組みの現状について ・総務省のデジタル活用支援事業における本市の実施状況について ・今後のデジタルデバイド解消対策における計画について
13	川瀬 善行 (25分) (一問一答)	草政会	○「道の駅」第3ステージの提言に対する市の対応について ・草津市の認識 ・観光を加速する地域振興施設としての位置づけ ・「防災道の駅」の認定制度の要件と準備検討 ○「道の駅」と国の政策パッケージとのマッチングについて ・草津らしさと快適な生活空間の創造 ①近郊農業草津市と流通面の環境づくりについて ②景観や風土の強みを活かしたシティーセールスの展開について ・目印となるエンブレムの『道の駅草津』への適用 ・新たなコンセプトと産学官の連携 ○草津市の地域経営としての『道の駅』とまちの形づくりについて ・「元気に稼ぐ地域経営」となる地域振興施設としての戦略 ・滞在的な可能性から顕在化の方向づけ ・広域的な情報発信

質問日 令和3年12月9日(木) 質問者6名 本会議は午前10時から開会です。 各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。 質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

	ク/広(は、一)ロー合/ - 業品タ(はも時間)		合/C万制貝向万制合并刀式(万制貝向/からの選択制です。
発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
14	瀬川 裕海 (25分) (一問一答)	草政会	○議第90号令和3年度草津市一般会計補正予算について ・交通対策調整費を交付された目的と補助内容について ・実施された効果について ・今回の補助内容について ・他の補助手法を議論されたかについて ・今後、市として補正予算を組む際の着眼点について ・令和4年度予算編成の考え方について
15	粟津 由紀夫 (25分) (一問一答)		○プラスチックごみの削減について ・プラスチックごみの問題に対する市の認識 ・プラスチックごみの削減のための今までの取組みと成果 ・プラスチックごみ問題についての市民への広報、啓発 ・プラスチックごみが近年増加した要因と長期的なビジョンを達成するための市の施策と方向性 ・亀岡市の取組みに対し、担当部署の所見 ・プラスチックごみ削減に関する条例の制定
16	小野 元嗣 (25分) (一問一答)	草政会	○安全で安心して暮らせるまちづくりについて ・市内の交番増設と安全確保について ・草津署への増員配置について ・滋賀県警察官の増員について ・滋賀県警察官の増員について ・南草津駅周辺の交通対策について ・南草津駅周辺交通対策社会実験について ・南草津駅周辺交通対策社会実験について ・中学校給食事業について ・中学校給食事業について ・野路公園事業について ・野路公園事業の内容について

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
17	石本 恵津子 (25分) (一問一答)	チャレンジ くさつ	○市民参加について ・パブリックコメントについて ・協働事業終了後の公募委員候補者育成、発掘の企画について ・新たな担い手の発掘、リーダー的な人材の養成について ・より活発な市民参加にむけた今後の取り組みについて ○生涯学習の推進について ・生涯学習に対する市の見解と目標達成に向けての取り組みについて ・社会人の学び直し(リカレント教育)の推進と大学との連携について ・講座情報等を提供する総合的なポータルサイトの整備について
18	西垣 和美 (25分) (一問一答)	公明党	○HPVワクチン積極的勧奨再開に向けて ・昨年10月の国からの通知に対する対応について ・令和2年度と令和元年度の接種率の比較 ・今後の情報提供の周知方法について ○コロナ禍による子どもたちへの影響と対策(居場所づくりについて) ・コロナ禍による児童生徒の心身の影響について ・ 小中学校の不登校の状況について ・ 不登校支援の対策について ・ 活場所について一別室登校の在り方や運営について一 ・ 地域との連携について(コミュニティ・スクールの活用) ○子どもの権利に関する総合条例の制定について ・子どもの権利に関する総合条例の制定の要望
19	西川 仁 (25分) (一問一答)	日本共産党草津市会議員団	○気候変動対策・ごみ減量等について ・国連気候変動枠組み条約第26回締約国会議(COP26)の合意文書の評価等を問う ・脱炭素化に向けた草津市の「計画目標」を問う ・第3次一般廃棄物の処理計画案、ごみ減量化とごみ袋有料化等について問う ○障害者福祉について ・基幹相談支援センターの設置など相談体制の強化について問う ・加齢等による難聴者への補聴器購入への補助の実施することについて問う ・人工肛門・膀胱の装具補助の申請手続き等の改善について問う ・人工肛門・膀胱の装具補助の申請手続き等の改善について問う ・ ・